

## 8 教育課程に関する情報

### 8. 1 教育内容の概要（カリキュラムポリシー）

本学の「教育目標」を達成するために、共通科目と専門科目のバランスのとれた教育課程を編成し、きめ細かい少人数教育を行うことを基本方針とします。

「共通科目」においては、入学者の基礎学力の確認と向上を図るプログラムを設けるとともに、専門教育との連動ないし融合を視野に入れた授業を提供します。具体的には導入教育としての基礎的科目群と人文・社会・自然科学、外国語、保健体育の科目群よりカリキュラムを編成します。

「専門科目」においては、ステージごとに、社会のニーズに対応できる専門職業人としての技術と知識を高める工夫を進めます。

各ステージの専門科目のカリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）は次のとおりです。

#### 「臨床工学ステージ」

本ステージでは、医療機関で活躍する臨床工学技士の国家資格取得を目指し、また人間的に信頼される人材を養成するために理工学、基礎医学、臨床医学等に関する科目を中心として、カリキュラムを編成します。臨床工学技士の受験資格を得るには、本学の専攻科（臨床工学専攻1年）を修了することが必要です。

目指す主な資格は、臨床工学技士、ME 技術実力検定試験 1 種・2 種等で、その取得率アップを図ります。

#### 「診療情報管理ステージ」

本ステージでは、医療事務関連資格の取得により、医療事務職として活躍できる人材養成と、医療事務関連の資格に加えて診療情報管理士資格（資格取得には診療情報管理専攻科修了が必要）を取得して医療機関で情報の管理・活用を行える人材養成を目標としています。資格取得に向けて学ぶために、メディカルクラーク、保健医療情報、医療統計学、臨床医学、実習等の科目を配しています。

合格を目指す主な資格は、診療情報管理士認定試験、医療事務技能審査試験（メディカルクラーク）、医師事務作業補助技能認定試験（ドクターズクラーク）、医療秘書技能認定試験、医事オペレータ技能認定試験（メディカルオペレータ）、調剤報酬請求事務技能認定試験等で、高い取得率を実現するカリキュラムを準備しています。

#### 「ICT&ビジネスステージ」

ICT（情報通信技術）の進展に伴い、ビジネスの場においてはパソコンやインターネットの活用が欠かせないものとなっています。本ステージでは、事務処理や営業、販売、製造、経理、システム管理などの専門知識、技能とビジネスマナーを身につけ、地域に貢献できる人を養成します。

ビジネスは幅広い内容をもつ分野であることから、学生自身の希望をふまえた上で、関連する科目群を選択して学習します。すべてのビジネスの基本であるビジネスマナーや文書作成技術を身につけるため、秘書検定及びビジネス文書検定の合格を目指します。また、金融機関や経理業務に対応するため、日商簿記検定及びファイナンシャルプランナーの合格を目指します。さらに ICT 推進リーダーとなる技術を身につけるため、IT パスポート試験や基本情報技術者試験の合格を目指します。

このほか、インターンシップ、地域貢献活動、国際交流など学外での実習や活動などを通じて、コミュニケーション能力の向上を目指します。

### 「航空・観光ホスピタリティステージ」

本ステージでは、おもてなしの心を備えた顧客サービス分野における専門職業人を養成するため、次のような実践的な能力の取得を目指した科目を中心に教育課程を編成しております。

航空業界において機内・地上サービス職として必要になる知識・技能を体系的に学べるように航空概論を段階的に配置するとともに、旅行業やホテルなどの観光業界で求められる知識・技能を学ぶため、国家資格に密着に関連する科目群や観光総論やホテル業務論などの科目を開設しています。

また顧客満足度の高いサービスの提供に求められる心構えや技能を学ぶため、接客サービスや接客話法などの実践的な演習科目を開講します。あわせてグローバル化の進展とともに社会的ニーズが高まる外国語の運用能力を強化するため、英語を始めとした外国語科目を重点的に配置する他、海外研修制度を導入しています。

これらの科目の履修を通じた学修の成果を客観的に評価し、また学生の習得した能力を可視化することを目的として、次のような資格の受験を奨励しています。

TOEIC、実用英語検定、観光英語検定、国内旅行業務取扱管理者、国内旅行地理検定、サービス接客検定、赤十字救急法救急員

### 「生産システムステージ」

将来ものづくり企業の生産現場で活躍することを目指す学生（一般クラス）と工場等の現場経験をもつ社会人を対象とするリカレント入学試験によって選抜した学生（リカレントクラス）に、それぞれのレベルに応じた基礎から応用に至る生産システムを総合的に教育し、国内外の現場で基幹要員として活躍できる人材を養成します。そのために設計図を読む力と CAD などを使って描く力を養い、生産工学、生産管理、情報システム及び旋盤・溶接等の実技指導に関する科目を中心としてカリキュラムを編成します。

目指す主な資格は、CAD トレース技能審査、QC（品質管理）検定、公害防止管理者、エネルギー管理士、技能検定（3級・2級）、研削砥石、粉じん、ガス溶接、アーク溶接、JIS 溶接、危険物取扱者、コンピュータサービス技能評価試験、TOEIC、実用英語検定等で、その取得率アップを図ります。

## 8. 2 カリキュラム

地域創造学科及び専攻科カリキュラムはホームページ内に記載しています。

<http://www.komatsu-c.ac.jp/curriculum/2017/>

## 8. 3 開講科目一覧及びシラバス等

開講科目一覧及びシラバスはホームページ内に記載しています。

<http://www.komatsu-c.ac.jp/syllabus/2017/>